

地域住民側からみたリゾート開発 I

—旅行型レジャー活動実施者のリゾートイメージ—

○川西 正志、菊池 秀夫（鹿屋体育大学）、

天野 利宏（鹿屋体育大学大学院）、江橋 慎一郎（中京大学）

リゾート、イメージ、住民、旅行型レジャー

1. 緒言

今日、わが国の各地でリゾート開発が進んでいる。こうした動きは、国によって制定された「総合保養地整備法」（昭和62年12月（1986.12）制定：通称リゾート法）を契機として引き起こってきたものであり、現在では、国から指定を受けないものも含めた開発構想が全国で70ヶ所近くにも及んでいる。周知のように、このリゾート法の制定は、時の経済界や地方行政の諸相を反映して、地域の活性化と民間活力の促進を基本とした考え方をもっているものの、今日みられるリゾート・レジャーブームは、これら行政サイドからの働きかけとは別に、国民の余暇時間の増大にともなって、人々の日常の生活力点がレジャー・余暇生活重視に変わってきたこととも深く関わっていることも事実である。

これまで、リゾートに関する研究は、各種の著書や報告書の形で、ケーススタディを中心とした開発側からみた開発内容についてのものが多くみられ、いわゆる利用者側からみたリゾートに関する調査研究は数少ない。しかしながら、今後の利用者のニーズにあったリゾートづくりのためには、現在の国民のリゾートへの理解と意識を高めることが先決ではあるものの、まずは、この種の研究の積み重ねが重要であることはいうまでもない。

2. 目的

本研究は、鹿児島県大隅半島に在住する住民の日常及び将来にわたる旅行型レジャー実施者のリゾートイメージを明らかにすることを目的とする。さらに今後、予想される地域住民主導型のリゾート計画策定のための基礎的資料を得ようとするものである。

3. 方法

1) 調査サンプル

本調査で対象とした調査サンプルは鹿児島県大隅半島の中心都市であるK市及び周辺の町村に在住する20才以上の男女を無作為に地区、年齢による層化二段抽出した計750名である。

2) 調査方法

本調査は、所定の「余暇についての意識と行動に関する調査」（計107項目）調査用紙を用い、1988年12月から1989年2月までの約3ヶ月間、関係協力団体の協力を得て、あらかじめトレーニングされた調査員によるインタビュー法と手渡し法の併用によって実施された。本調査サンプルの有効回収率は80.0%（N=600）であった。

3) 分析内容・方法

本研究で分析対象とする調査項目は、現在及び将来の旅行型（宿泊をとまなう）レジャー活動実施（2項目）、リゾートイメージ（12項目）と条件（3項目）及び属性（3項目）の計18項目である。また、分析方法は現在と将来の各々の旅行型レジャー実施を従属変数に、リゾートイメージを中心とする他項目を独立変数とした、クロス分析及び平均値の差の検定によって、実施者・非実施者間のイメージ特性をみようとしている。尚、各項目ごとの有為差検定は、カイ二乗検定とも検定を実施した。

4. 結果及び考察

本研究でSD法を用いておこなった「リゾート」ということばから受けるイメージ調査項目で、まず、全体的結果のうち顕著な項目では、「明るい」「健康的」「開放的」などが目だっている。また、現在の旅行型レジャー活動の実施・非実施者間でのイメージの差では、実施者は、非実施者に比べ「現実的」で「広い」「のんびり」とした「近い」ものとしてリゾートということばをイメージしている。他方、将来の旅行型レジャーの実施（希望）・非実施者間では、実施希望者ほど、「都会的」で「高い」「気ぜわしい」「遠い」「明るい」というイメージをもっているなど、現在と将来の旅行型リゾートレジャー実施者（希望者）間では、異なるリゾートイメージをもっている。

表1. 旅行型レジャー活動実施とリゾートイメージ

要因群	アイテム 1 2 3 4 5	<現在> 実施 N=203 非実施 N=312				<将来> 実施 N=201 非実施 N=314					
		旅行型 レジャー 実施	MEAN	S D	t値	P	旅行型 レジャー 実施	MEAN	S D	t値	P
		リ ゾ ー ト に 対 す る イ メ ー ジ	①都会的——出会的	実 施 非実施	2.86 2.89	1.15 1.02	0.29		実 施 非実施	2.69 3.00	0.99 1.11
②遠い——近い	実 施 非実施	2.66 2.43	1.08 1.05	2.40	**	実 施 非実施	2.40 2.60	0.94 1.13	2.18	**	
③気ぜわしい——のんびりしている	実 施 非実施	3.56 3.31	1.15 1.17	2.37	**	実 施 非実施	3.31 3.48	1.14 1.18	1.62	*	
④安い——高い	実 施 非実施	3.30 3.39	1.10 1.11	0.96		実 施 非実施	3.50 3.26	1.07 1.12	2.40	**	
⑤静か——にぎやか	実 施 非実施	2.95 2.96	1.30 1.27	0.09		実 施 非実施	2.95 2.96	1.27 1.29	0.03		
⑥日常的——非日常的	実 施 非実施	3.68 3.54	1.11 1.15	1.47		実 施 非実施	3.69 3.54	1.12 1.15	1.49		
⑦せまい——広い	実 施 非実施	3.86 3.65	1.01 1.16	2.18	**	実 施 非実施	3.81 3.68	1.11 1.10	1.33		
⑧明るい——暗い	実 施 非実施	1.83 1.91	0.85 0.87	0.97		実 施 非実施	1.80 1.93	0.84 0.87	1.63	*	
⑨静的——活動的	実 施 非実施	3.14 3.28	1.25 1.17	1.11		実 施 非実施	3.22 3.20	1.21 1.20	0.18		
⑩健康的——非健康的	実 施 非実施	1.90 1.98	0.98 0.92	1.02		実 施 非実施	1.97 1.94	0.92 0.96	0.40		
⑪非現実的——現実的	実 施 非実施	3.43 3.17	1.06 1.11	2.69	***	実 施 非実施	3.18 3.33	1.09 1.10	1.51		
⑫開放的——閉鎖的	実 施 非実施	1.89 2.00	0.87 0.96	1.33		実 施 非実施	1.93 1.97	0.94 0.92	0.53		

* P<0.1 ** P<0.05 *** P<0.01